

低圧LPガス発電機を寄贈していただきます

(一社)岐阜県LPガス協会恵那支部様から、避難所などでの災害対策用として、低圧LPガス発電機を寄贈していただきます。

■日時 令和8年3月13日(金曜日) 9時30分から

■場所 中津川市役所 本庁舎3階 公室

■寄贈品

- ・低圧LPガス発電機 1台
- ・専用ガス供給ボックス 1台

■寄贈者 (一社)岐阜県LPガス協会恵那支部 支部長 やまもと もとひろ 山本 基博 様

■受領者 中津川市長 小栗 仁志

■低圧LPガス発電機の概要

- ・普段使用しているLPガスを、供給ボックスからワンタッチ接続でそのまま使うことができるので、燃料調達の手間がなくすばやく使用できる。
- ・事前に供給ボックスなどの取り付けが必要だが、軽微な工事であり、取り付け後はメンテナンス不要。
- ・家庭用コンセントと同出力(1,500VA)のため、投光器・暖房・パソコン・充電器などの電化製品を使用できる。
- ・停電時に電子パネルや電気着火するガス機器(給湯器・暖房)を使用することができる。
- ・LPガス50kg容器で約74時間の長時間発電が可能。
- ・LPガスは容器に充填することで分散して備蓄することが可能で、かつ品質が劣化しにくいいため災害に強いエネルギーとして期待されている。

■その他

- ・(一社)岐阜県LPガス協会恵那支部では、災害時応援協定(H21.2.24)に基づき、市と協力して被災者などの救援活動に資するため、LPガスの調達および安定供給を行うとともに、電気復旧までの電力確保を行うこととなっています。
- ・エネルギー分散の必要性、メンテナンス不要というガスの良さを改めて多くの方に知っていただく機会と捉え、令和2年度から毎年1台ずつ寄贈いただき、今回で6台目となります。
- ・低圧LPガス発電機の設置済み避難所(全7カ所)
【(一社)岐阜県LPガス協会恵那支部寄贈発電機】
馬籠ふるさと学校、落合公民館、坂下公民館、中央公民館、蛭川公民館
【市設置】
サンライフ中津川、付知B&G海洋センター

お問い合わせ先

総務部 防災安全課 防災対策係 担当者：吉村
電話：0573-66-1111(内線163)